# \*\*\* 商学部演習対抗ソフトボール大会実施要領 \*\*\*

- 1. 各チームの代表者(演習に参加する学生)は、常に商学部・商学研究科事務室内掲示板により、試合日程に注意をするとともに、本要領規定の諸点についてチームメンバー全員に徹底させなければならない。
- 2. 参加者チーム・メンバー構成について

この大会は演習の構成員の親睦を目的とした大会である。参加チーム・メンバー構成については下 記のルールにしたがって構成すること。

- ①商学部の演習について担当教員 I 人につき(2,3,4年次を通じて)最多2チームまで参加できる。 演習参加者であれば男女を問わず参加可能とする。例えば、(A)2年次演習チームと3年次演習チ ーム、(B)2年次演習チームと3・4年次演習合同チーム又は(C)2・3・4年次演習合同女子チー ムと2・3・4年次演習合同男子チーム。
- ②参加メンバーが不足する場合、複数教員の演習が合同してチームを編成することもできる。
- ③出場メンバーは同一教員の演習登録者で構成すること。メンバーは複数のチームに所属できない。
- ④下記の者については例外的に、これを演習登録者とみなす。
  - i) 担当教員の了解を得て当該演習を聴講している者。
  - ii) かつて当該演習に登録したことがあり、現在どの演習にも所属していない者。
  - iii)その他商学部事務室が特に認めた者。
- ⑤商学部の傷害保険を付保する必要があるため、事前に届け出たメンバー以外の出場はこれを認めない。万一出場メンバーの追加がある場合、必ず前日までに届け出なければならない。
- ⑥演習登録者以外のメンバーがいる場合、複数のチームを掛け持ちするメンバーがいる場合など、 本要領に違反する参加チームは失格となり、勝敗記録はすべて抹消される。
- 3. 申込期間と組合せ発表

申込期間 は 9月9日(月)~10月9日(水)まで(予定)

| 1・2回戦については、 10月16日(水) に試合日および試合時間(午前or午後)を、商学部ホームページおよび掲示板にて発表する。またゼミ担当教員にもメールで連絡する。なお、3回戦以降の組合せについては |・2回戦の試合消化状況をみて後日発表するものとする。

#### \*\*\* 参考までに \*\*\*

試合期間 ⇒ 10月18日(金)(予定)~11月下旬の平日

4. | 1・2回戦の試合および集合時間について

原則として下表のとおりとする。下記ルールに従う。

	試合時間	集合時間	
午前	第 試合 9:30~ 0:50	9:00	
	第2試合   0:50~ 2: 0		
午後	第3試合   2: 0~ 3:30	11:40	
	第4試合   3:30~ 4:50		

- ①1・2回戦は、2試合連続(午前or午後)で行う。組合せによってはこの限りではない。
- ②試合可能人数の確認のため全員"至誠館前"に集合すること。なお、代表者は当日の人数を抽選前に商学部・商学研究科事務室に報告すること。
- ③試合当日、商学部・商学研究科事務室において組合せ抽選を行うので、集合時間を厳守すること。
- ④集合時間を5分経過しても、連絡なしに誰も来ないチームは試合放棄とみなし、不戦敗とする。

5. 3回戦以降の試合および集合時間について

3回戦以降については、各試合の集合時間が以下のように変更となるので注意すること。

ルールについては第4条の規定を準用する。

		試合時間	集合時間		試合時間	集合時間	
午前	第   試合	9:00	- 午後	第3試合	11:40		
	9:30~10:50			12:10~13:30			
	第2試合	10:20		第4試合	13:00		
	10:50~12:10			13:30~14:50			

# 6. 試合当日の手続きについて

- ①用具の借り受け、返却(学生証が必要)
  - イ)商学部・商学研究科事務室で代表者名・学生IDを届出の上、用具を借り受け、グラウンドへ 運ぶこと。(借り受けおよび返却は両チームで相談の上行う。)
  - 口) 試合終了後、用具の数量を確認の上、用具の返却を行うこと。
  - N) 同じグラウンドで引き続き試合がある場合は、次の試合のチームから代表者名・学生 I Dを聞き、用具の引き継ぎを行うこと。次の試合のチームが定刻を I 5分経過後も来ないときは、 商学部・商学研究科事務室へ返却のこと。
    - (引き継ぐ場合、次の試合のチームから聞いた代表者名・学生 I Dを必ず商学部・商学研究科事務室に報告すること。)
  - こ) 準備運動および練習については各自が事前に行うものとし、試合時間を厳守すること。

### ②試合開始

- 1) 連絡なしに商学部・商学研究科事務室への集合が5分以上遅れたチームは試合放棄とみなし、不戦敗とする。
- 口) 試合開始時には、試合のできる態勢で集合のこと。
- N) やむを得ない理由により、出場できなくなった場合は、直ちに商学部・商学研究科事務室へ連絡すること。
- こ) 試合当日、悪天候であっても、試合の有無は商学部・商学研究科事務室が判断するので、全員必ず至誠館前に集合すること。試合を延期する場合、当日中に延期後の日程を掲示するので、代表者は必ずそれを確認すること。
- す) 審判は両チームで出し合い、プレーの判定は審判に任せること。なお、ルールの細部(フォアボール、デッドボール、盗塁、DH等)の取扱いについては、両チームで相談して決めること。

## ③試合進行

- イ) 試合は7回までとし、延長戦の場合は次試合の開始時刻までとする。なお、決着がつかない場合はジャンケンで勝敗を決定する。
- □) 試合時間内に7回を消化していない場合は、その時点で得点の多いチームを勝者とする。
- N) 試合終了までに、降雨等のため試合続行不可能となれば試合を中断し、延期する。延期された 試合は、中断の時点から再度続きを行う。

#### ④試合結果

両チームの代表者は、試合後直ちに商学部・商学研究科事務室へ結果を報告し、その際に次の試 合の日時を確認すること。

> 商学部・商学研究科事務室 Tel: 075-251-3660